

ろう・難聴児とその親に 日本手話を教えるには？

ろう・難聴児にできるだけはやく手話に触れてもらうために、手話教師が果たすべき役割とは？
ろう・難聴児とその親に手話を教えるにあたり、手話通訳を目指す大人への指導法との違いは？
はじめて手話に触れる親子を支援するための方法を、ろう学校の教師を経てろう者学の研究者となったCODAのTodd先生に話していただきます。



概要

- ✓ 子どもに手話がなぜ重要か
- ✓ ろう教師としての役割
- ✓ 親や支援者の役割とその心構え
- ✓ 手話をどのように学ぶべきか、また子どもと向き合う際の心構え
- ✓ 手話教育における親支援の方法
- ✓ 子どもに手話を教える際の重要なポイント
- ✓ ろう者のロールモデルとしての振る舞いと文化的調整

講師

トッド・チュベック
Dr. Todd Czubek

15年間ろう学校で教育を勤め、現在は
ボストン大学ウィーロック教育人間開発部 ろう者学専攻
上級講師、コーダ。物腰の柔らかいお話には定評がある。
(研究テーマ)
・アメリカ手話 (ASL) における談話能力 (語り合う力) の研究
・談話能力が学業成績や第二言語習得に与える影響
・ろう児にとって、手話使用や手話を使いこなす力が与える
作文の構成力や様々な学習への効果

対談

池田 亜希子 氏 (明晴学園)

前川 和美 氏 (関西学院大学)

コメンテーター

武居 渡 氏 (金沢大学)

日時：2024年12月15日(日) 13:30~15:30 (受付13:00~)

場所：オンライン：Zoomウェビナーで配信

対面：国立障害者リハビリテーションセンター学院講堂

参加費：法人会員・サポーター 500円 / 一般 1,000円

定員：300名 (うち対面80名/先着順)

支払方法：PayPal (ペイパル) による決済のみ

◆講師の使用言語はアメリカ手話 (ASL) です。

◇アメリカ手話⇄日本手話の通訳が付きません。

音声日本語への通訳はありません。

◇ZOOMのURLは12月12日(木)前後に送信いたします。

◆接続方法のご案内は行っておりません。

◇利用環境に必要な機器類や通信にかかる費用は、自己負担となります。

◆回線やサーバーの混雑等によるトラブル(接続できない、映像が見られない等)の責任は負いかねます。

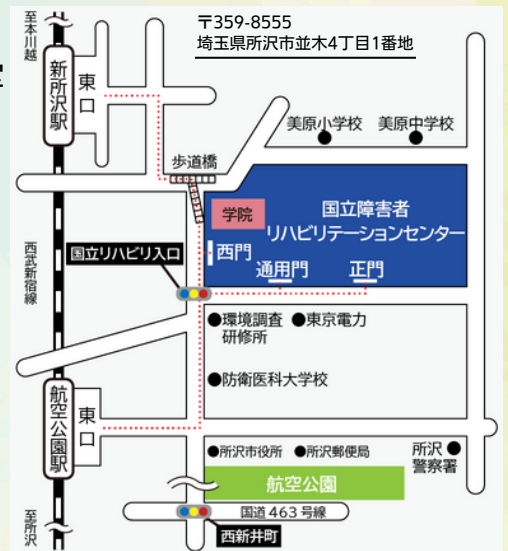
◇本講演会の録画・録音・撮影や、URLの無断転載は固くお断りいたします。

【キャンセルポリシーについて】

◆PayPal お支払い後の返金は致しかねます。

◇参加申込の取り消しは、12月10日(火)までです。

12月11日(水)以降の参加取り消しはできません。



■西武新宿線「航空公園」駅又は「新所沢」駅
徒歩約15分

■本センター敷地内に駐車場がございます。

右記QRコードよりお申し込みください→

※申込締切：2024年11月28日(木)

お申込み
お問合せ



NPO法人手話教師センター『第68回定例会』企画担当/スタッフ団

e-mail : staff.teireikai@gmail.com

